











東海大学付属大阪仰星高等学校

〒573-0018 大阪府枚方市桜丘町60-1
TEL:072-849-7211
（受付時間　平日8:00～17:00、土曜8:00～12:30）



G



Y

TOKAI UNIV. OSAKA GYOSEI HIGH SCHOOL



O



S

Guide Book 2027



E



I

持続可能なチームをめざして。

team Gyosei

「team Gyosei」とは、仰星に関わるすべての人のこと。まるで一つのチームのような学校です。
チームのつながりは同級生、先輩、後輩、先生、地域の人、留学生と、年齢を超え、学校の枠を越えて広がっています。多様な価値観を吸収して互いに高め合うような、人と人とのつながりを広げていくことで社会とともに成長し続ける「team Gyosei」をめざしています。



INDEX

03 My team
07 建学の精神/校長からのMESSAGE/スクールポリシー
09 team Gyoseiで身につける10のチカラ
11 探究学習
13 GLOBAL教育
15 キャリア教育
17 英数特進コース
19 総合進学コース
21 卒業生のGYOSEI STORY
23 仰星生の「とある1日」
25 UNIFORM
26 CAMPUS MAP
27 クラブ活動
29 スクールイベント
31 東海大学との連携
32 進学実績
33 入試情報
34 ACCESS MAP

My team

仰星には、さまざまな「チーム」があります。
時にはリーダーとして、時にはリーダーを支える頼もしい存在として、
それぞれの強みを生かしながら活動しています。







仰星（チーム）を導くリーダーとしての自負と責任をもって

渡邊 瑛斗　総合進学コース 3年生

私は生徒会執行部の一員として、全校生徒をリードする役割を担っています。多様な意見をまとめ、ひとつの方向へ導くことは簡単ではありません。しかし、ボランティアやリーダーとしての活動を通して成長することができました。また、生徒会のメンバーの多くは部活動や受験勉強を並行しており、限られた時間の中で活動しています。だからこそ、執行部のチームメイトたちは互いに頼り、いざという時に助け合える存在です。全校生徒、そして先生方も含めた全員が「このチーム＝仰星でよかったな」と思えるような学校づくりを目指し、一つひとつの声に真摯に向き合っていきたいです。

みんなを支える部長として一人ひとりが輝けるチームづくりを目指す

八田 菜愛　英数特進コース 3年生

吹奏楽の演奏をより良くするためには、全体としての成長と個々の成長、その両立が欠かせません。私は部長として、それぞれの力を最大限に発揮できるよう心がけており、難しさもありますが、その分、大きなやりがいを感じています。明るく仲間思いのメンバーが集まる私たちのチームは、互いの考えを尊重し合える風通しのよさが強みです。ともに切磋琢磨しながら目標に挑む中で、自分への厳しさだけでなく、周りを気遣う大切さを学び、周囲に寄り添えるリーダーへと成長できました。これからも仲間と心を一つに、想いの伝わる演奏を目指していきます。



My teammates



普段は賑やかな会長・副会長も、
生徒会の方針を話し合う姿は真剣です。



限られた時間の中でも、チーム全員で
楽しみながら意見をまとめています。



チームをリードする自覚をもち、
全校生徒の前で堂々と意見を表明。



練習中は真面目に、休憩中はたわいのない
会話で盛り上がっています。



カナダの学生と実施した合同演奏会。
音楽を通じて交流を深めることができました。

My teammates



先生との距離も近く、日常の何気ない会話も
大切な学びの時間になっています。

My team



応援チームとは？

「応援チーム」は、決まったメンバーがいるチームではありません。
クラブ活動の決勝戦など、大切な場面で生徒たちが自ら集まり、学年やクラブを越えて声援を送ります。
仲間の挑戦をみんなで支える、その一体感こそが仰星の魅力です。





応援が、力になる瞬間

ラグビー部 × 全校生徒 × 卒業生

at 全国高等学校ラグビーフットボール大会



ラグビー全国大会の舞台へ、在校生だけでなく多くの卒業生も駆けつけました。卒業後も変わることのないteam Gyoseiのつながりを象徴する光景です。
大きな声援を受け取ったラグビー部員たちは、今度は応援する側として野球部の試合へ。クラブの垣根を越え、仲間の本気を全員で応援する文化が仰星にはあります。



＼ Student's Voice ／

どの部活動かにかかわらず、仲間を思い応援し合えることが仰星の強みだと感じています。実際に、自分自身も応援してもらったときに大きな勇気をもらいそれが自分の力になりました。

ラグビー部 キャプテン

サッカー部 × 吹奏楽部 × チアリーディング部

at 全国高等学校サッカー選手権大会





全国大会に出場したサッカー部を、吹奏楽部とチアリーディング部が全力で応援。
スタジアム全体をteam Gyoseiの熱気で包み込みました。

＼ Student's Voice ／

全国大会での全力パフォーマンス、最高に熱かったです！選手のみなさんの姿に私たちも勇気をもらいました。応援できて幸せです！

チアリーディング部 部長

チアリーディング部





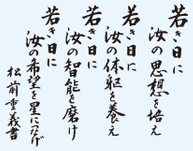
チアリーディング部は、全校生徒の応援団のような存在。
行事や試合のたびにスタンドを盛り上げ、応援の輪を広げています。

Gyosei Spirits

東海大学
建学の精神



創立者
松前 重義



東海大学の創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。ここに東海大学の学園の原点があります。
創立者松前はこの「望星学塾」に左の四つの言葉を掲げました。
ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界などに対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。
本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

校長からの
MESSAGE



校長
塚野 直樹

見えるチカラも、見えないチカラも。

本校は1983年に高校、1996年に中等部を創立して以来、東海大学の付属校として、建学の精神に基づき「高いレベルの文武両道」の体現を目指してきました。本校における文武両道とは、学業と「何か自分が打ち込めるもの」との両立を指します。それはもちろんクラブ活動であっても、生徒会や委員会、探究活動であっても構いません。本校の学校生活にはそのきっかけがあちこちにちりばめられています。「自分が自分らしく輝ける場所」を見つけて、文と武に等しく高い優先順位で取り組み、今しか経験できない、充実した学校生活を送ってもらいたいと思っています。

また、東海大学は23学部62学科・専攻を擁する日本有数の総合大学であり、本校はその付属校として、スケールメリットと人的交流を最大限に生かし、ESD/SDGs教育、探究活動、グローバル教育、キャリア教育など、充実した活動を行っており、こうした取り組みが地域社会からも高い評価と信頼をいただいております。

今日のVUCA(変動性:Volatility、不確実性:Uncertainty、複雑性:Complexity、曖昧性:Ambiguity)の世の中において、私たちには急速に変化する環境に適応し、予測不可能な状況に対処する能力が求められています。このような時代には、学力などの「見えるチカラ」を伸ばすだけでなく、柔軟な思考と多様なスキルセットが重要です。特に、問題解決能力やクリティカルシンキング、コミュニケーション能力など様々な「見えないチカラ」を向上させることが不可欠です。本校では、そのために必要な資質・能力を「チーム仰星10のチカラ(TG10Cs:Team Gyosei 10 Competencies)」として定義し、授業、学校行事、課外活動などを通じて身につけることができるような立体的な教育を実践しています。

東海大学付属大阪仰星高等学校
スクールポリシー

東海大学付属大阪仰星高等学校は、東海大学の建学の精神に基づき、以下のスクール・ポリシーを策定しています。

グラデュエーション・ポリシー
(育成を目指す資質・能力に関する方針)

すべての教育活動を通じて、
以下の4つの資質・能力を持った人物を育成します。

自主性・行動力を持った人物
持続可能な社会の実現に向けて自分に何ができるかを自主的に考え、それを行動に移すことができる。

グローカルな視野を持った人物
現在の世界の状況について広く正しい知識を持ち、グローバルな視野に基づいて、ローカルな活動に積極的に関わることができる。

課題発見・解決力を持った人物
身につけた知識・技能を応用し、自ら課題を発見、それを解決につなげることができる。

多様性を受容できる人物
他者のさまざまな考え方や生き方、文化・立場の違いを理解して受け入れ、ともに協力して活動ができる。

Graduation

カリキュラム・ポリシー
(教育課程の編成及び実施に関する方針)

グラデュエーション・ポリシーで掲げた人物を育成するために、
以下の方針に基づいた教育活動を行います。

すべての教育・学習活動をTG10Cs(Team Gyosei 10 Competencies:チーム仰星10のチカラ)の育成の場と捉え、スクールライフマップ・ラーニングマップで可視化し、その資質・能力の向上に努める。

総合的な学習の時間におけるSDGs(持続可能な開発目標)をテーマとした探究活動を通し、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する。

グローバルな体験・活動を通じて、多文化共生の意識を育成する。

学習と課外活動両方の充実を図るために、自己管理・自律的な学習姿勢を身につける支援を行う。

Curriculum

アドミッション・ポリシー
(入学者の受け入れに関する方針)

本校が育成を目指す資質・能力並びに教育内容を踏まえ、
入学時には次のような生徒を求めています。

本学園の建学の精神、本校の教育方針を理解し、理想に向けて努力する生徒

基礎的学力を有し、挨拶や礼儀など基本的なマナーや生活習慣が身についている生徒

学習活動と行事や課外活動の両方を高いレベルで取り組む意欲を持っている生徒

自分の関心のあることについて多面的に掘り下げ、追究しようと努力する生徒

Admission

team Gyoseiの学び

TG10Cs

team Gyoseiで身につける10のチカラ

詳しくはこちら

経験による成長を重視し、学校生活を通して身につけてほしい10のチカラを設定。
多様で変化の激しい社会を力強く生き抜くための力を養います。

01 自分で学ぶチカラ

確かな知識や学力を身につけ、自己実現に向けて活用していきます。

02 健やかに生きるチカラ

豊かな感受性と健全な心身を養います。

03 社会を認識するチカラ

社会を認識し、持続可能な社会の実現に向けた課題を正しく理解します。

04 批判的に考えるチカラ

目の前の事柄をよく理解して、多面的・論理的に考えます。

05 自分を管理するチカラ

自分を取り巻く状況を俯瞰的に捉え、計画的に行動します。

06 コミュニケーションするチカラ

他者と互いに理解を深め、円滑な人間関係を構築します。

07 創造的に表現するチカラ

知識や情報を活用し、自分の考えを創造的に表現します。

08 協働するチカラ

個人の役割を理解し、チームとして責任感をもって行動します。

09 貫徹するチカラ

設定した目標に向けて、最後まで粘り強く取り組みます。

10 課題を解決するチカラ

課題解決に向けて論理的に手段を考え、実行・検証します。

仰星オリジナル手帳で自立した学習者を育成

自己探求を目的とした仰星オリジナル手帳を導入しています。TG10Csや学習ルーブリックを活用した学習状況の振り返り・プランニングを通して、学習習慣の確立を目指しています。その他、進路希望、クラブ実績や検定、読書の記録など、自分の軌跡を「書く」ことで、「未来」の自分をイメージし、進路実現につなげます。



point1 予定を把握しやすい

point2 学習状況を可視化できる

point3 目標を立てやすい

point4 サッと書き込める

point5 振り返りが定着する

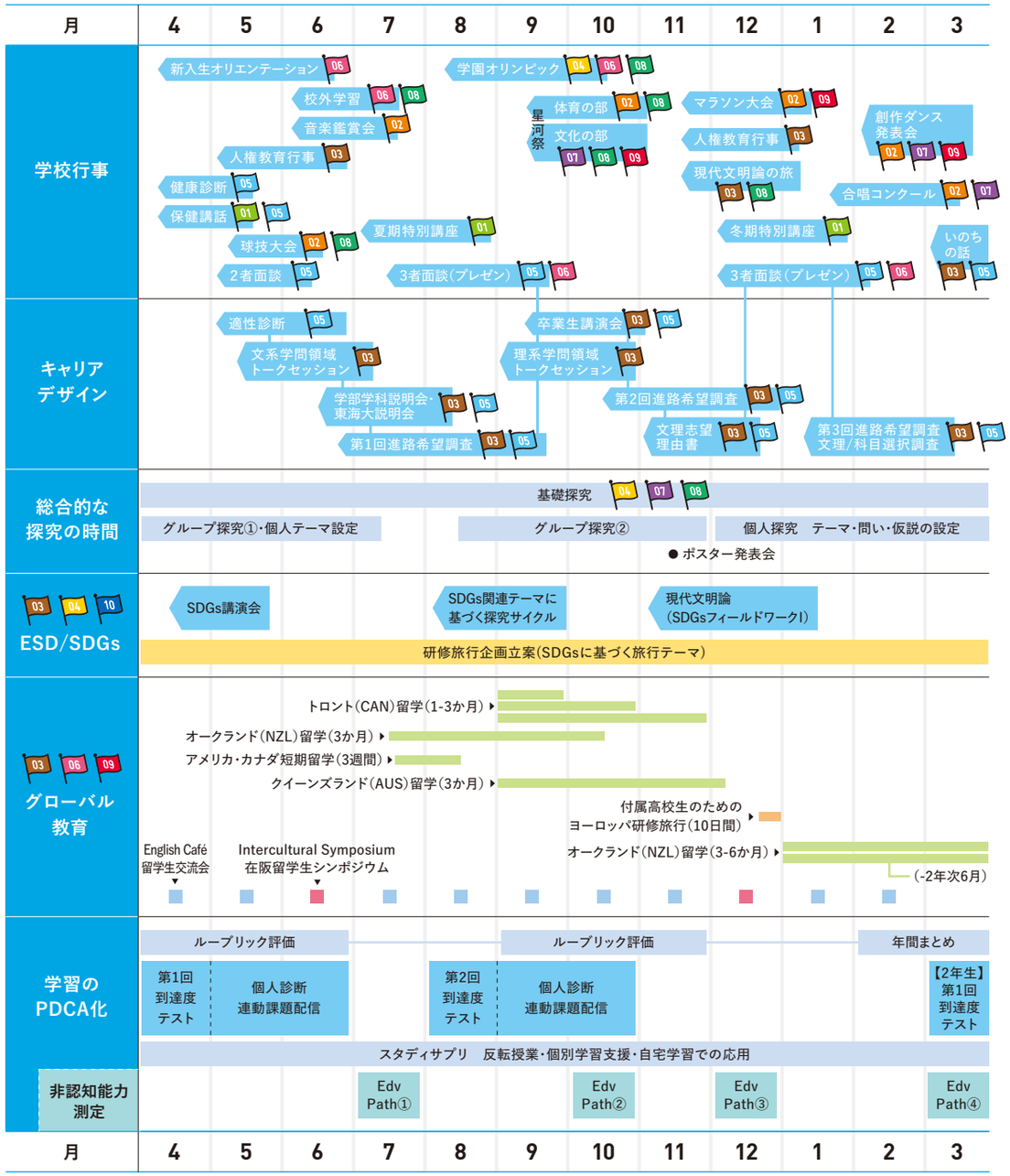
point6 メタ認知力が身につく

客観的に自分自身を見つめ、自分をコントロールする能力を育みます

高校1年生のスクールライフマップ

学習・進路・SDGs目標

基礎・基本の理解と定着／クラブと両立した生活・学習リズムの確立／
自分のキャリアの方向性・文理適性の見極め／
学部学科の内容・入試制度に関する理解／SDGsに関する正しい理解



TG10Cs
Challenge 1

物事の本質を見抜き追究する

探究学習

03 07



GOAL 1 探究するための
知識・姿勢を獲得すること

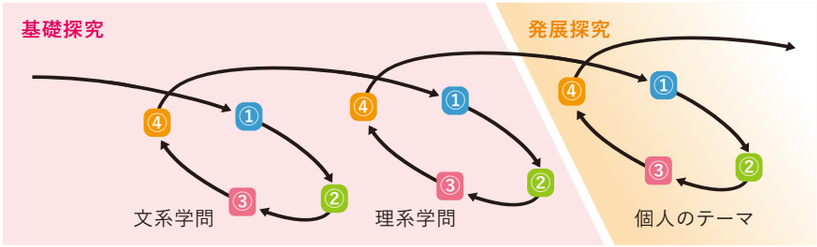
GOAL 2 「探究することの楽しさ」に
触れること



探究学習2年間の取り組み

1年次 基礎探究												2年次 発展探究											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
グループ 文系学問探究				グループ 理系学問探究			個人の探究 テーマ・問いづくり					情報収集			整理・分析・まとめ				論文作成				
● 発表会												● 中間報告会										● 発表会	

① 課題設定
② 情報収集
③ 整理・分析
④ まとめ・表現



FOCUS
2年間の探究活動

1年生 基礎探究
探究スキルの基礎を身につける



1年次に実施する「基礎探究」では、自分の興味・関心について深く考察し、探究学習をするうえで必須の基礎スキルを学びます。その過程のなかで、疑問に思ったことについて答えを導き出そうとする探究活動を行います。それらを通して、問いを立てる力、情報を収集・分析する力、まとめ・表現する力、考えを深堀りする力などを養成します。

2年生 発展探究
ゼミ活動を通じて個人のテーマをより深く探究する



2年次に実施する「発展探究」では、自らが決めた個人のテーマに沿ってゼミに所属し、さらに深い探究活動を行います。ゼミ活動によって、他者から自分の探究活動をフィードバックしてもらうので、自らの疑問や仮説の見直しにつながります。質の高い探究活動を行い、最終的には論文作成を通して文章にまとめる力などを養成します。

TG10Cs
Challenge 2

さまざまな文化や価値観から多角的視点を学ぶ

GLOBAL教育 03 06 09

01 海外研修



高校
1〜3年

トロント（カナダ）研修（交流）

10月下旬（7泊8日）

地元のRoyal St. George's Collegeを訪れて交流しながら英語を学びます。また、トロントの学生が仰星を訪問し、吹奏楽部と合同コンサートを開催するなど、双方向の交流を行っています。





高校
1〜3年

クイーンズランド SDGs語学研修

（オーストラリア ケアンズ）

3月もしくは7月（5泊6日）

春季・夏季休暇を利用し、英語力の伸長とSDGsを通じてリーダーシップを学びます。

02 海外留学

希望者向けの個人留学プログラムです。
留学期間中の授業は公欠扱いとなり、欠席になりません。

夏休み3週間北米プラン〈7月下旬〉
期間　3週間 / 語学学校・ホームステイ

クイーンズランド3ヶ月留学
（オーストラリア）〈8月下旬〉
期間　3ヶ月 / 語学学校・ホームステイ

トロント3ヶ月留学
（カナダ）〈9月中旬〉
期間　3ヶ月 / 現地校・ホームステイ

オークランド3・6ヶ月・1年留学
（ニュージーランド）〈3・6ヶ月・1年：1月〉
期間　3・6ヶ月・1年 / 語学学校＋現地校・ホームステイ

※上記以外の個人留学に関しては、随時相談に応じます。

03 留学生受け入れ

受け入れ実績

アメリカ（7名）・インド（4名）・オーストラリア（3名）・インドネシア（3名）・ドイツ（3名）・マレーシア（2名）・韓国（2名）・エストニア・カナダ・デンマーク・ニュージーランド・ハンガリー・南アフリカ・メキシコ・タイ・パキスタン（各国から1名）

国際交流委員会
Global Linkage Student Council

海外からの留学生や本校を訪問する海外校の生徒との交流を中心に、海外交流プロジェクトを支援してくれる生徒たちの組織です。

01 海外研修

生徒自身で創る研修旅行



STEP 1　テーマに沿った行き先候補地を選定!

学年のSDGsテーマに沿った行き先候補地を選定し、旅行会社が概要プレゼンテーションをします。学年全員で投票して候補地を10コース程にしぼります。



STEP 2　学年の行き先が決定!

旅のプランを研修旅行委員が日程、予算などを踏まえて立案し、学年全員の前でプレゼンテーション。学年全員による投票で5コースの行き先が決定します。

STEP 3　個人の行き先が決定! 旅のプランを立てる!

参加したいコースを生徒が個人で選び、コースごとの参加人数が決まります。その人数を踏まえて、研修旅行委員が具体的なスケジュールを旅行会社と相談し企画します。

STEP 4　より深く理解するための事前事後学習!

各自が参加する研修旅行先について、テーマを決めて事前学習を行います。旅行後は現地での体験を踏まえ、調べた内容と実際の内容の違いを認識し、より深く理解します。





2024年度　オーストラリア・シンガポール・フィンランド・ドイツ・沖縄



2025年度　オーストラリア・シンガポール・フィンランド・パラオ・北海道



2026年度（予定）　オーストラリア・フィンランド・ロサンゼルス・香港・北海道・九州

Student's Voice



約2年間、研修旅行委員として活動してみて、予算や移動手段を考えたり計画をまとめたりする難しさや、責任の重さを感じました。旅の企画に携わることで、よりその場所を自分で調べる機会が多く、実際に行ったときの学びの幅を広げることができたと思います。先生や研修旅行委員のみんなと話し合いを重ねて1つのものをつくりあげていく過程はすごく印象に残っています。大変なこともありましたが、その分やりがいや達成感も大きく、より研修旅行を楽しむことができ、さらに自分の成長につながったと思います。

研修旅行委員　村田 来瑠美

TG10Cs
Challenge 3

多様な可能性を探求し社会で生き抜く土台を築く

キャリア教育

03 08 10

本校の生徒の多くは卒業後、東海大学等の4年制大学を中心に「進学」をめざします。そのため、本校のキャリア教育は、大学進学後の将来を見据えて、自分自身の将来像を形成し、そのためにどのような進路を取るべきかを考えることに重点を置いています。
東海大学の見学や、大学や研究機関、卒業生による講演会などを通じて自身のキャリア形成をしていきます。
最終的に志望理由書を作成することによって、キャリアに対する考えを言語化し、明確にしていきます。

STEP 1 自分自身を知る

現代文明論の旅

1年次の11月に東海大学湘南キャンパスおよび静岡キャンパスを訪問します。実際に大学のキャンパスで模擬授業を受けたり、研究施設を見学したり、学問を研究する現場を体験することで、自分自身がめざす方向性をより明確にしていきます。



適性診断テスト

1年次の4月にキャリア教育の出発点として、自分自身のことを知る手段としてスタディサプリの適性診断テストを受けます。自分自身の関心や、将来のキャリアの可能性を、結果を見ながら考えていきます。



トークセッション型ガイダンス

1年次の4月・8月に専門家の方から、大学における文系の学問領域と理系の学問領域について学びます。適性診断の結果を参考にしながら、この講演会をスタートにして基礎探究で実践的に各分野を学びます。



STEP 2 キャリア・進路を知る

学部学科説明会

東海大学をはじめ、近隣の大学から講師をお招きし、設置されている学部・学科についての説明会を実施しています。自分自身が興味のある学問分野に関する詳しい話を聞き、自分自身のキャリア形成に深みを持たせていきます。



学問別大学模擬授業

学部学科説明会で理解した学問内容をさらに深めるために、多くの大学の先生にご来校いただき、さまざまな学部の中から1つを選び、実際に大学の授業を体験するものです。体験的に自分自身のキャリア意識を高めていきます。



卒業生講演会

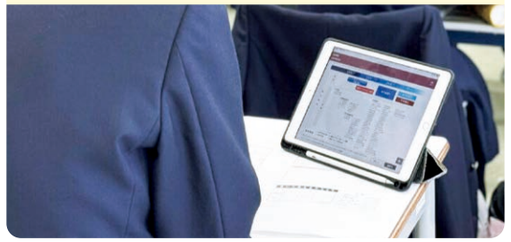
本校を卒業し、社会で活躍しているOB・OGに集まっていただき、現在の職業についてのお話をしていただきます。先輩の話から高校時代の今、何をすべきかを考えることができる絶好のチャンスです。



STEP 3 将来像を形成する

志望理由書の作成

1・2年次の11月にそれまでのキャリア・進路に関する自分の考えをまとめるために、志望理由書を作成します。GYOSEI手帳に書き込んだ自分自身の考えをまとめ、志望理由書という形にすることによって、自分自身のキャリアに関する考えをより明確にします。



英数特進コース

定員
45名

難関国公立・私立大学および
東海大学医学部への進学をめざす

詳しくはこちら



目標に向けて「学びたい」という気持ちを全力でサポート

基礎学力の定着と応用力の養成を徹底。習熟度別授業や思考力を磨くアクティブ・ラーニングなど、充実したカリキュラムでハイレベルな授業を展開します。

コースの特徴

1 自律的でハイレベルな学習サイクル

ICT機器を活用した家庭学習と、それをベースにしたアクティブ・ラーニング型授業を展開します。また、習熟度別授業や特別講座等、個々の学力に応じたフォローアップも充実しており、これらを通じて難関大学進学へ向けて確かな学力を養成します。

2 特別講座

放課後および長期休暇期間中に各種特別講座を実施。大学入試に向けた実戦的演習を通じて、さらなる実力を養成します(希望制)。

3 習熟度別授業

数学では生徒の学習到達度に合わせた少人数制習熟度別授業を行い、一人ひとりの力をより効果的に伸ばす授業を実践します。

時間割表（高校1年の例）

	月	火	水	木	金	土
1	言語文化	地理総合	数学IA	現代文明論	英コミI	生物基礎
2	現代の国語	言語文化	英コミI	基礎探究	体育	数学IA
3	数学IA	情報I	言語文化	論理・表現I	地理総合	英コミI
4	歴史総合	体育	論理・表現I	物理基礎	情報I	言語文化
5	物理基礎	数学IA	生物基礎	数学IA	数学IA	
6	音楽I	論理・表現I	現代の国語	LHR	歴史総合	
7	保健		音楽I		大学入試対策特別講座（90分）	
8	大学入試対策特別講座（90分）		大学入試対策特別講座（90分）	自習室解放 平日～19:00 土曜～17:00		

PICK UP 大学入学共通テストを見据えた特別講座

高校3年生では、大学入学共通テスト全科目に対応した特別講座を実施しています。新設科目『情報I』も含めて、学校内で共通テスト対策を充実させ、部活動を引退した生徒でも国公立大学をめざせるような体制を取っています。



カリキュラム（単位数）

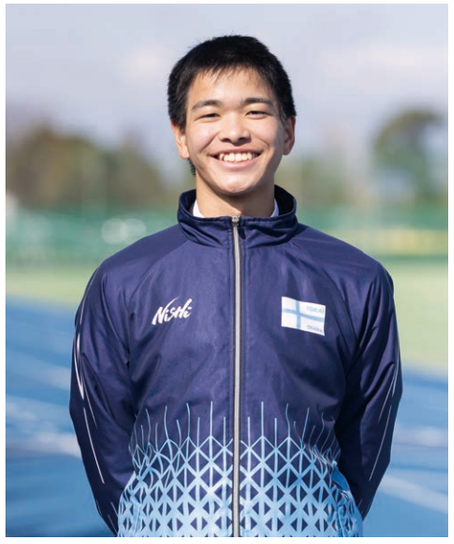
単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
1年生		現代の国語		言語文化				地理総合		歴史総合		数学Ⅰ				数学A		物理基礎		生物基礎		英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ			体育		保健	音楽Ⅰ		情報Ⅰ		文明論	探究	HR
文系	2年生	論理国語		文学国語		古典探究		日本史探究				公共		数学Ⅱ				数学B		化学基礎		英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ			体育		保健		家庭基礎			探究	HR
								世界史探究																													
	3年生	論理国語		文学国語		古典探究		日本史探究								政治・経済		数学C				生物基礎		化学基礎	英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ			体育						HR
								世界史探究								地理探究		英語演習																			
理系	2年生	論理国語		古典探究			公共	数学Ⅱ						数学B		化学基礎		化学		物理		英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ			体育		保健		家庭基礎			探究	HR
																				生物																	
	3年生	論理国語		古典探究		政治・経済		数学Ⅲ				数学C				化学				物理		英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ			体育									HR
						地理探究		数学演習β												生物																	
						数学演習α																															

※ カリキュラムは変更する可能性があります。 ※ 数学演習αは大学入試共通テスト対策、数学演習βは国公立・私立記述式対策。

Member's Voice

高い志を持つ仲間とともに
自分の可能性を広げ続ける

飯田 裕樹 2年生



仰星には、勉強もクラブ活動も一切妥協せず、自分を磨き上げられる最高の環境があります。所属する陸上競技部には、全国大会で活躍する選手が多数在籍。熱心に練習に励む仲間の姿は、さらなる成長への原動力になっています。学習面も充実しており、自らスライドを作成してプレゼンテーションを行うなど、アウトプットを重視した学びが魅力です。クラスには多様な生徒がいますが、全員が「文武ともに一生懸命取り組む」という共通の目標を持っています。何事にも全力で取り組む仲間と一緒に、充実した高校生活を送りませんか。

総合進学コース

定員
190名

東海大学および
難関・人気私立大学への進学をめざす

詳しくはこちら



文武両道を実現し、一人ひとりの可能性を引き出す

基礎を確実に定着させることで、「生きる力」を育成し、目標に向かって積極的に行動する姿勢を育みます。

コースの特徴

1 本格的な探究授業を通じて獲得する「本当の学びの意味」

1年次の基礎探究、2年次の発展探究(ゼミ活動)を通じて、学習することの意味を知り、将来の自分の姿を具体的にイメージすることで、日々の学習活動におけるモチベーションアップにつなげます。

2 学力に応じたクラス編成

放課後のフォローアップ講座で基礎学力の定着を図ります。また、2・3年次には、学力に応じたクラス編成を行い、一人ひとりのレベルに合った授業を展開します。

3 特別講座

長期休暇期間中に特別講座を実施。入試科目の演習を通じて、応用力を養成します(希望制)。

時間割表(高校1年の例)

	月	火	水	木	金	土
1	歴史総合	体育	言語文化	現代文明論	地理総合	英コミI
2	物理基礎	数学IA	論理・表現I	基礎探究	情報I	言語文化
3	音楽I	論理・表現I	生物基礎	数学IA	数学IA	生物基礎
4	保健	地理総合	数学IA	音楽I	論理・表現I	数学IA
5	英コミI	言語文化	英コミI	物理基礎	英コミI	
6	現代の国語	情報I	現代の国語	LHR	体育	
7	数学IA	フォローアップ講座	歴史総合	フォローアップ講座	フォローアップ講座	

自習室解放
平日～19:00 土曜～17:00

PICK UP フォローアップ講座を活用して目標進路達成を!

全学年でフォローアップ講座を実施しています。高校1年次では英・数・国で、高校2年次では文系が英・国、理系が英・数で放課後に、徹底的な基礎力養成を目的に行っています。高校3年次では、「学校推薦型選抜入試対策講座」として開講し、実践力を養成し現役合格を全力でサポートします。



カリキュラム(単位数)

単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
1年生		現代の国語		言語文化			地理総合		歴史総合		数学Ⅰ				数学A		物理基礎		生物基礎		英語コミュニケーションⅠ				論理・表現Ⅰ			体育		保健		音楽Ⅰ		情報Ⅰ		文明論	探究	HR
文系	2年生	論理国語		文学国語			古典探究		日本史探究		公共				数学Ⅱ				化学基礎		英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ			体育			保健	家庭基礎				探究	HR
									世界史探究																												
	3年生	論理国語		文学国語			古典探究		日本史探究		日本史演習				数学演習		生物演習				英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ			資格英語		体育				生涯スポーツ		音楽Ⅱ	HR
									世界史探究		世界史演習																									美術Ⅰ	
理系	2年生	発展国語		公共			数学Ⅱ				数学B			化学基礎		化学		物理			英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ			体育		保健		家庭基礎			探究	HR
																		生物																			
	3年生	発展国語		数学Ⅲ			数学C							化学				物理			英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ			体育				生涯スポーツ		音楽Ⅱ		HR
				数学演習														生物																美術Ⅰ		

※ カリキュラムは変更する可能性があります。

Member's Voice

日々の積み重ねを自信に変え
仲間と全力で楽しむ

小寺 彩結 2年生



個性豊かな仲間に囲まれた仰星での毎日は、いつも笑顔と活気に溢れています。バスケットボール部では、「まずは一勝!」を合言葉に、切磋琢磨しながら練習に励んでいます。練習後にチームメイトとご飯を食べながら語らうひとときは、大好きな時間です。また、入試を見据えて、勉強にも全力で取り組んでいます。日々の課題や小テストなど、目の前の目標を一つひとつクリアすることに挑戦。毎日机に向かう習慣が身につき、文武両道を実現する大きな自信に繋がりました。自分がやりたいことに全力で向き合いたい人にはぴったりの学校です。

GRADUATES

今につながる、仰星で過ごした時間とは。
卒業生のGYOSEI STORYに迫ります。



同志社大学
理工学部 化学システム創成工学科 3回生

師岡 由侑
総合進学コース〈2023年度卒業〉

5歳から続けているバトントワーリングと学業。その両方を高いレベルで追求できる環境に惹かれ、入学を決めました。創部間もなかったバトントワーリング部では、仲間とともにゼロからチームを作り上げました。高校3年生で全国大会出場を掴んだ達成感は、一生の宝物です。大会準備と受験が重なる多忙な日々でしたが、通学時間の活用や先生方への質問を欠かさず、常に貪欲に学び続けました。周囲の誰もが「文武両道」を当たり前に実践する仰星だったからこそ、私も最後まで走り抜くことができたと確信しています。現在は志望大学へ進学し化学の学びを深めつつ、手厚いサポートをしていただいた仰星の先生方への憧れから、教職課程との両立にも挑戦しています。team Gyoseiの中で文武を両立できた経験が、今の私の土台です。部活も勉強も行事も、全力で挑戦したいなら、仰星ほどふさわしい場所はないと思います！

《 MY Memory 》



部活動と勉強はもちろん、イベントにも全力で取り組みました。友人と作り上げた文化祭は大切な思い出です。

関西大手インフラ企業就職
（大阪大学 工学部 卒業）

末武 航弥
総合進学コース〈2017年度卒業〉

人としての土台を築いた6年間でした。仰星には、挨拶やゴミ拾いといった当たり前のことを大切にする文化があり、勉強だけに偏らない“人間力”を磨ける環境があります。特に力を入れた野球部では、厳しい練習の中で思い通りにいかない経験も多くありましたが、その一つひとつを乗り越えながら、前向きに挑戦を重ねました。また、勉強との両立にも妥協せず、学年1位の維持を目標に取り組む中で、逆境にも負けない粘り強さを養いました。大学や社会に出た今、当時の経験で培った力が、困難に直面したときの支えになっていると実感しています。現在は、大学で関心を深めた土木工学やまちづくりの分野を活かし、インフラ関連企業に就職。お客様のニーズに応える商品づくりに邁進しています。自ら手がけた仕事を通して、人々の暮らしに新たな価値を提供することが私の目標です。

《 MY Memory 》



チームでひとつになり最後までやり遂げる力を培った部活動。ともに野球に打ち込んだ仲間は、今も定期的に交流する大切な友人です。



石田さんの とある1日 One Day



石田 詩穂里
2年生

8:30 登校・朝読書

剣道部で朝の練習。練習後は小テストの勉強をします。







10:30 1〜4限

テスト前に復習しやすいようノートの書き方を工夫。分からない点があれば、すぐに先生に質問します。





12:45 お昼休み

教室でお弁当を食べる日もあれば、食堂に行く日も。友人とおしゃべりをして、リフレッシュ！







14:20 5・6限

興味を持ったテーマについて探究。新たな知識に触れるたび、自分の視野が広がるのを実感します。



16:10 放課後

授業が終わったら剣道場へ！仲間と切磋琢磨しながら練習に励みます。







19:30 最終下校時刻

帰宅後は、今日の授業の復習を。しっかり休んで明日に備えます。

食堂のおすすめメニュー RANKING



1位 ジャンボチキンカツカレー



2位 フライドポテト



3位 唐揚げランチ



4位 白湯ラーメン



5位 チャーシューラーメン



6位 肉肉うどん



7位 カレーライス

UNIFORM

2023年に生まれ変わった新制服は、仰星らしさと自分らしさを
兼ね備えた、こだわりのつまったデザインです。

Formal



Option



(shirts)

長袖・半袖



ポロシャツ



(sweaters / vests)



(ties)



(ribbons)



(slacks)



(skirts)



(socks)



(loafers)



(bags)



“LGBTQIA+”の観点から男子制服・女子制服の考え方をやめ、
個性に合わせて制服を選択できるようにスカートスタイル・パンツスタイルという名称を用いています。

CAMPUS MAP

生徒たちの学びや部活動を支える充実した施設。熱意をサポートする環境があるからこそ、生徒たちは新しい可能性を見つけることができます。



3D施設ビューイング



3F 4F 5F 講堂



1F メディアセンター



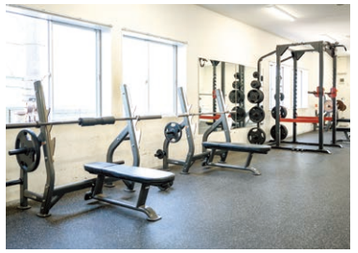
食堂



松前記念総合グラウンド・野球場



室内練習場



フィットネスジム

CLUB

文武両道をめざし、部活動にも力を入れています。



SPORTS

ラグビー部
サッカー部
野球部
剣道部
柔道部
空手道部
陸上競技部
卓球部
女子バレーボール部
女子ソフトテニス部
男子ソフトテニス部
チアリーディング部
バトントワーリング部
女子バスケットボール部
男子バスケットボール部
女子ソフトボール部
ゴルフ部
（外部ゴルフ倶楽部と提携）
水泳部
（外部スイミングクラブと提携）
女子体操部
（外部体操クラブと提携）
軟式野球同好会
硬式テニス同好会

CULTURE

放送部
吹奏楽部
写真部
茶華道部
科学部
English Club
美術・イラスト部
家庭科部
かるた部
演劇部
軽音楽部
数理研究同好会

地域とつながる部活動

ラグビー部× 学童保育

日頃の活動で、目配り・気配り・心配り・思いやりを育んでいます。児童との交流では、それらの力を存分に発揮し、児童の心の成長だけでなく、我々ラグビー部の大きな成長を実感しています。地域の方々との関わりは、大きな喜びを感じると同時に仰星ラグビー部の一員としての自覚や誇りを育み、人生を彩り豊かなものにしています。



放送部・写真部× ひらかたパーク

ひらかたパークで開催された、子どもの未来を創る音楽フェス「ROCKS FORCHILE（ロッチル）」に放送部と写真部が記録係として参加しました。プロのアーティストやクリエイターと共演し、普段見ることができない機材や技術、プロ意識に触れる貴重な体験をしました。生徒たちは積極的に活動し、将来にも影響するような有意義な2日間を過ごしました。



EVENTS

仰星では年間を通してたくさんの行事が行われます。普段一緒に過ごしている友だちはもちろん、
中学生・高校生、先輩・後輩の垣根を越えて仲を深め、新しい一面に気づくことができます。



PICK UP

星河祭

体育祭・文化祭を「星河祭」と称し、中高合同で実施します。体育の部では、4団に各クラスが分かれて優勝を目指します。文化の部では、文化系クラブが活動の成果を発表します。また各クラスで、劇、ダンスなど出し物を考え、クラスが一丸となり、1つのものを完成させます。



PICK UP

校外学習

各クラスの校外学習委員がクラスメイトの意見をまとめて行き先や内容を決定し実行する、生徒主体の貴重な学習機会です。それぞれのクラスがバーベキュー、観光、レクリエーションなど趣向を凝らし、集団行動の中でお互いの理解を深め結束力や連帯感を高めます。

4 April

新入生オリエンテーション
入学式
始業式
学園基礎学力定着度試験
2者面談

5 May

前期人権教育行事
生徒総会
前期中間試験
球技大会

6 June

校外学習
音楽鑑賞会

7 July

前期期末試験
3者面談
夏期特別講座

8 August

東海大学学園オリンピック
夏期特別講座

9 September

卒業生講演会(1年)

10 October

星河祭(体育の部)
星河祭(文化の部)
後期第１中間試験
後期人権教育行事
建学記念式典

11 November

学園高大連携総合試験(3年)
現代文明論研修の旅(1年)
マラソン大会

12 December

後期第２中間試験(1・2年)
卒業試験(3年)
3者面談
冬期特別講座

1 January

合唱コンクール(1年)
冬期特別講座(3年)

2 February

創作ダンス発表会(1・2年女子)
個別学習会(3年)
学年末試験(1・2年)

3 March

卒業式
研修旅行(2年)
春期特別授業(1・2年)
修了式

















東海大学との連携

充実した進路は、東海大学の付属校ならではです。

学校法人東海大学は、全国に7つのキャンパスを擁する総合大学です。医学部医学科や農学部など、たくさんの選択肢の中から自分の将来に合った学部を選んで進学できることも、東海大学付属校ならではの大きなメリットです。

東海大学付属 大阪仰星 高等学校 → 推薦 入学 → 東海大学



● 特色ある学部・学科

東海大学の各学部学科の詳細はデジタルパンフレットでご覧ください。

工学部 航空宇宙学科 航空操縦学専攻 湘南キャンパス

在学中の2・3年次にノースダコタ大学（米国）に留学し、語学研修および飛行訓練を行い、パイロットライセンスを取得できる、国内大学初のエアライン養成コースです。



海洋学部 静岡キャンパス

日本で唯一、海を総合的に学ぶことができる学部。海洋調査実習船「望星丸」での海洋実習や海洋科学博物館での実習など体験的なカリキュラムが豊富です。



医学部 医学科・看護学科 伊勢原キャンパス

医学部付属病院が併設されており、最先端の医療システムがある現場に触れながら学ぶことができます。本校のどちらのコースからでも推薦で進学することができます。



農学部 阿蘇くまもと臨空キャンパス

九州の大自然を活かしたキャンパスで学ぶことができます。農業・動物・食品に関する学びを最先端の施設で総合的に学ぶことができます。



進学実績

● 2026年度大学合格状況

国公立大学（のべ人数） 23名　関関同立（のべ人数） 114名　産近甲龍（のべ人数） 237名　東海大学（実人数） 34名

指定校推薦枠　2026年度入試 私立大学・短期大学指定校推薦枠は約700名ありました。

関西大学	11名	近畿大学	9名	関西外国語大学	5名
同志社大学	7名	甲南大学	3名	同志社女子大学	4名
立命館大学	3名	龍谷大学	4名	京都女子大学	5名
京都産業大学	5名	摂南大学	21名	武庫川女子大学	18名

● 大学別合格者数（過去5年間）

国公立大学合格状況　※のべ人数

大学名	2022（37期）	2023（38期）	2024（39期）	2025（40期）	2026（41期）
大阪大学		1			1
神戸大学		1			3
大阪教育大学		1	2	3	1
京都教育大学	2	2	1	1	1
奈良教育大学			1		2
和歌山大学					2
和歌山県立医科大学	1				
大阪公立大学	2	3	3	3	1
京都市芸術大学					1
京都工芸繊維大学		1			1
神戸市看護大学				1	
神戸市立外国語大学	1			1	
国際教養大学					1
その他の国公立大学	10	19	3	12	9
合計	16	28	10	21	23

主要私立大学合格状況　※のべ人数

大学名	2022（37期）	2023（38期）	2024（39期）	2025（40期）	2026（41期）
関西大学	31	60	32	29	58
関西学院大学	7	8	9	2	13
同志社大学	16	27	13	10	29
立命館大学	24	12	25	19	14
京都産業大学	44	30	36	39	59
近畿大学	62	105	70	52	96
甲南大学	5	5	9	7	4
龍谷大学	40	34	56	44	78
大阪工業大学	9	10	11	13	4
関西外国語大学	12	11	38	19	33
京都女子大学	3	14	5	14	8
同志社女子大学	5	11	3	15	13
武庫川女子大学	9	9	6	16	7
大阪歯科大学		1	2	5	2
関西医科大学	1	1	1	1	1
早稲田大学	1	2		4	1
慶應義塾大学					1
その他の私立大学	542	354	349	348	299
合計	811	694	665	637	720

東海大学進学状況　※実人数

学部名	2022（37期）	2023（38期）	2024（39期）	2025（40期）	2026（41期）
文学部	3	2	3	1	1
文化社会学部	2	1	2		5
教養学部	3	1			
体育学部	10	13	9	8	5
健康学部		2	2		
法学部	1	2	1	2	5
政治経済学部	3		3	1	
経営学部	1				
国際学部			1		
理学部		3	1		1
情報理工学部	3	1			1
建築都市学部	2	1			3
工学部		3	2		4
医学部	2		1		
海洋学部	2	2	1	1	1
人文学部		1		1	
文理融合学部	3		1	3	2
農学部	3	1	2	1	2
国際文化学部	1			1	3
生物学部	1			1	1
合計	40	33	29	20	34
HTIC	7	1			
合計	47	34	29	20	34

＊ HTIC…ハワイ東海インターナショナルカレッジ

入試情報

入試情報について
詳しくはこちら

● 入試イベント　詳細はWEBサイトでご確認ください。

イブニング個別相談会	要予約	第1回 5月27日（水） 18:00～／第2回 9月16日（水） 18:00～
学校説明会	要予約	8月22日（土） 14:00～
オープンスクール	要予約	10月24日（土） 14:00～
入試説明会	要予約	11月28日（土） 14:00～

星河祭（文化祭） 要予約　10月3日（土）・4日（日）

● 入学金・授業料（2026年度実績）

入学金（入学手続時）	220,000円
保護者会・生徒会入会金（初年度のみ）	7,000円
授業料	600,000円 ※1
学年積立金	108,000円
その他納付金	69,600円
初年度納付金合計	1,004,600円

左記以外の諸経費（教材・制服・iPad※2など）：
約280,000円

※1　所定の手続きにより就学支援金等を受給することができます。

※2　iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

WEBで仰星をCheck!

最新の入試イベント情報やteam Gyosei特別コンテンツなど、
これから受験を考えている方に向けた情報を配信しています。

point 1　最新の入試イベント情報を配信！

point 2　出願もWEBから！

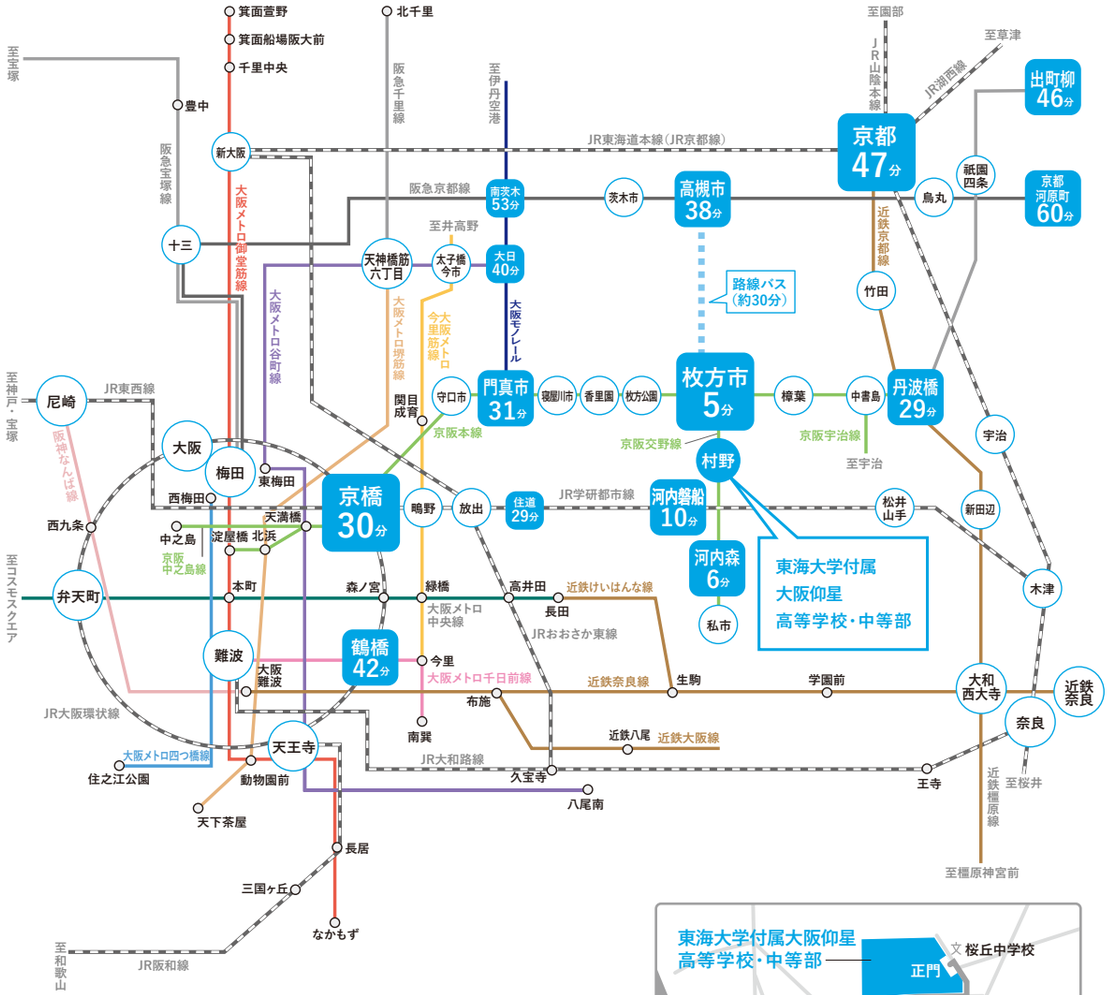
point 3　仰星日記を日々更新！

［公式サイト］
https://www.tokai-gyosei.ed.jp/

［会員サイト］
https://www.tokai-gyosei.ed.jp/special-guide/

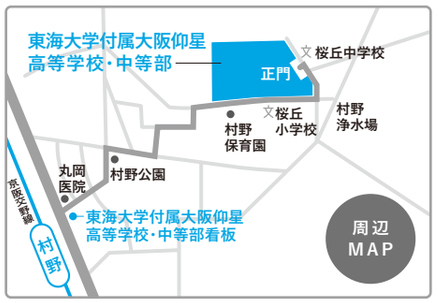


ACCESS MAP



奈良方面スクールバス

学園前 → 登美ヶ丘 → 白庭台 → 田原台 → 東海大学付属大阪仰星高等学校・中等部



Instagram
@team_gyosei

Facebook
https://www.facebook.com/teamgyosei/

YouTube公式チャンネル
https://www.youtube.com/channel/UCsdN5zUfy5rOm34JPYMDLdg